平成14年度 次世代[Tを活用した未来型教育研究開発事業

実施報告書

1 学校名: 岐阜県立 加納高等学校

2 実施内容:

- ・ 文化祭開会式・閉会式用のコンテンツの作成
- ・ インターネットを利用した研究授業。(社会科、理科、数学科、音楽科)
- ・ 美術科研修旅行における研修実施校の高校との情報交換を行う。

3 実施時期:

- 8・9月 文化祭開会式・閉会式用のコンテンツの作成
- 10月 インターネットを利用してWEB上から各国の大使館を検索、各国の民族問題を検索 整理する。(社会科公民)
- 11月 フリーソフトウエアgrapesを利用した、様々な関数のグラフ表示。(数学科)
- 12月)フリーソフトウエアACIDを利用しての作曲。(音楽科))美術科研修旅行における研修実施校の高校との情報交換を行う。

4 成果と課題:

- ・ 授業で世界のwebページの表示の際に様々な言語が存在するため、表示フォントの準備が必要である。また、翻訳ソフトの導入が必要と思われる。
- ・ 今回使用したフリーソフトは市販のソフトを上回るような機能もあり、授業に大変役立つもの と思われる。このようなソフトは他にもたくさん存在するため、他の教科でも活用できるよう 検討していきたい。
- ・ Hot Mail等無料のメールアカウントを利用することにより、プライバシーの保護や、いつでもどこでも利用することができる。課題は、海外とのメールのやり取りの場合、文字化け時の対処方法や、ウイルスへの対処方法などの説明が必要となる。

5 今後の方向:

- · TV会議システムの授業への活用を拡大していきたい。
- ・ 数学科・音楽科が実施したような、フリーソフトウエアを活用した授業を他の教科にも推進 していきたい。
- ・ 学校でも家庭でも利用できるような、教育用コンテンツの作成
- ・ ウイルスへの対処方法やプライバシーの保護などインターネット上で問題となる事項の職員研修会の実施
- ・ 3月の音楽科の研修旅行における研修実施校との連携